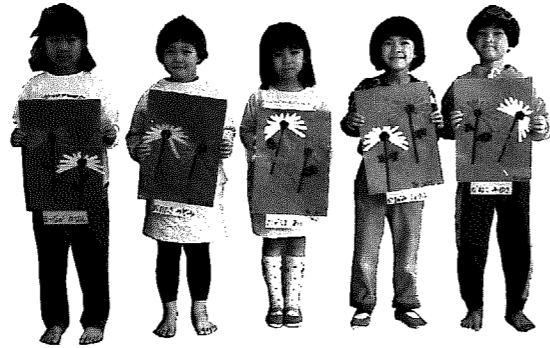


■このコーナーでは、皆さんからの情報を募集しています。地区内行事、ボランティア活動などなんでもOK。総務課企画係(☎82-4111内線215)までご連絡ください。
■この広報紙にあなたが写っていましたら、総務課企画係へご連絡ください。写真をさしあげます。

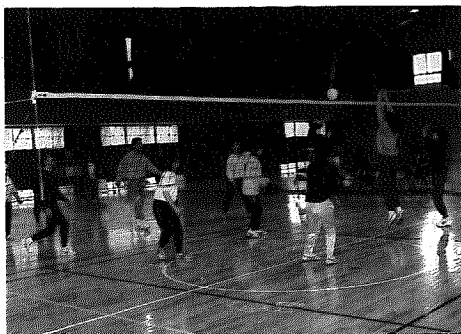


■写真左から：まつながはなえちゃん、おたきのぞみちゃん、たかしまあいちゃん、やまかみしょうこちゃん、かねこみゆきちゃん (和納第2保育園・5歳児)

ぼたくの自信作

村民体育館で
「熱戦を展開!!」
第6回男女混合バレーボール大会

先月21日、村民体育館において「第6回男女混合バレーボール大会」が開催され、参加した9チーム(約150人)が熱い戦いを繰りひろげました。



当日は、小雨混じりの肌寒い天候が信じられないくらい会場内は熱気でムンムン。「サーブ!」「それ、スパイク!!」とかけ声をかけながら、ハッスルプレー。選手たちはみな和気あいあいと、でも時には真剣な表情でプレーしていました。

試合は、大会3連覇を狙うカトレア(和納1区)チームと、3年ぶり2回目の優勝を目指すチェリーボンバーズが決勝で対戦。接戦の末、チェリーボンバーズが見事2度目の優勝を飾りました。

- ①チェリーボンバーズ ②カトレア
- ③西中チーム ④ガンバーズ 敢闘賞
- …間瀬チーム

好評だった「ホームケア講座」先月、四回シリーズで開催されたホームケア講座。四回で延べ百四十六人の参加があり、参加者たちからは大好評でした。「どうしたら寝たきりにならずにすむか?」と題した婦人会役員による健康劇を見た後で真剣に話し合ったり、保健婦から実際に上手な介護の仕方を学んだりしました。また、「いわむろの里」訪問では、施設見学をしたり入所者と一緒にご飯を摂ったりしてふれあうことができました。寝たきり者の介護が一番大事なことはが家族全員の理解と協力なのだそうです。



▲みんな真剣な表情で!

寝たきりゼロを目指して

中央保育園で消防訓練
暖房の恋しくなる季節を前に、さる10月26日中央保育園で消防秋季総合訓練が行われました。当日は、保育園調理室付近から火災発生の場合をスタートに訓練を開始。さっそく園児も保護母さんの誘導で安全なところまで避難、そして消防署、消防団による放水訓練が行われ、最後に佐藤消防団長から園児らに防火について説明があり無事終了。その後は、園児らが楽しみにしていたミニ消防車「まもるくん」が登場。園児らも実際に放水したり、ミニ消防車に乗ったりと楽しそうでした。



▲避難訓練の後は、ミニ消防車まもるくんへ体験乗車。

火事だ!でも落ち着いてネ

公民館講堂で「警女さ唄コンサート」
三味線をたよりに家々の門口で唄い、わずかな施しを受けて村から村へと渡り歩く盲目の女旅芸人・警女さ。厳しい掟に縛られた警女さ、その掟に反抗した「はなれ警女」。そんな警女さも消滅し、越後の村々にもうその姿はない。
最後の警女さ・小林ハル(無形文化財)さんから習い覚えた竹下玲子さんが先月二十一日に来村し、公民館講堂において「警女さ唄コンサート」を開きました。当日は、「警女松阪」「葛の葉子別れ」などを披露し、会場に集まった三百人を超えるファンを魅了しました。



▶竹下玲子さんが熱唱

トンネル内ってこんなに広いの
新々極曾山隧道で見学会

今年1月に着工した新々極曾山隧道工事も順調に進み、そこで今回、周辺地域の人たちや子どもたちからトンネル現場内を見てもらおうと、先月18日同隧道上口で「新々極曾山隧道見学会」が行われました。当日は、トンネル工事現場内なんてめったに見れないとあって早朝から見学者が多数参加、それに今回は女性も見学可能とあって周辺のお母さんたちや小学生らも訪れ、初めて見る神秘の世界に「これがトンネル内!」「広くてきれいね」などと驚きと感心の声をあげながら坑内を見学していました。



▶会場には名作、珍作がずらり

「芸術の香りいっぱい」
公民館で村民文化祭

ことしも先月2日、3日の両日にわたり、村公民館で毎年恒例となりました「村民文化祭」が開かれました。当日会場には、個性あふれる書道、鮮やかな色彩の絵画、手づくりの工芸品それにどっしり構えた盆栽など、館内は文化の日にあふさわしいバラエティー豊かな作品群が展示され、訪れた人たちも気に入った作品や知り合いの作品の前では立ち止まって「きれいだね」「これだけ書けたらいいね」などと言いながら時間も忘れ見入っていました。また公民館ロビーでは茶席も設けられ、来館者の御手前を披露していました。

県央のPRと一体感づくり
まらめく越後I♡県央'93に15,000人
県央広域市町村圏と信越郵政局主催による県央まつり「まらめく越後I♡県央'93」が、先月13日、14日の両日県央地場産業振興センターで開催され約一万五千人の人たちで賑わいました。このイベントは、「県央地域を広くPRし、活性化を図りながら圏域住民の一体感を深めよう」と行われているもので、初日はミュージックポストを皮切りにライブコンサートに各町村の特産品販売。そして二日目は郷土芸能発表会(和納無形文化財保存会出演)に五月みどりショーなど多彩な催物が行われ、会場内は終日大賑わいでした。



▶ことしも賑わった県央まつり